## 令和7年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量の補足資料

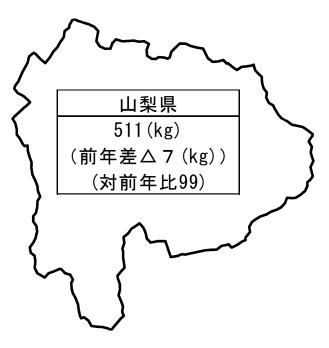
### 関東農政局統計部

# 【山梨県の作柄概況】

(生産者が使用しているふるい目幅ベース)

- 1 山梨県における令和7年産水稲の主 食用作付面積は4,560ha(前年産に比 べ30ha減少)と見込まれる。
- 2 10月25日現在における山梨県の10 a 当たり予想収量(生産者が使用しているふるい目幅(1.85mm)ベース)は、511kg(前年に比べ△7kg、対前年比99)と見込まれる。これは、分げつ期に当たる6月上中旬が日照不足で推移したことによって分げつが抑制され、穂数がやや少なかったものの、7月下旬以降、多照で推移したことにより1穂当たりもみ数がやや多かったことから、全もみ数(穂数×1穂当たりもみ数)は「前年並み」となり、また、千も

図 10 a 当たり予想収量(10月25日現在)



み当たり収量は、出穂期以降、おおむね天候に恵まれたことにより「前年並み」 と見込まれるためである。

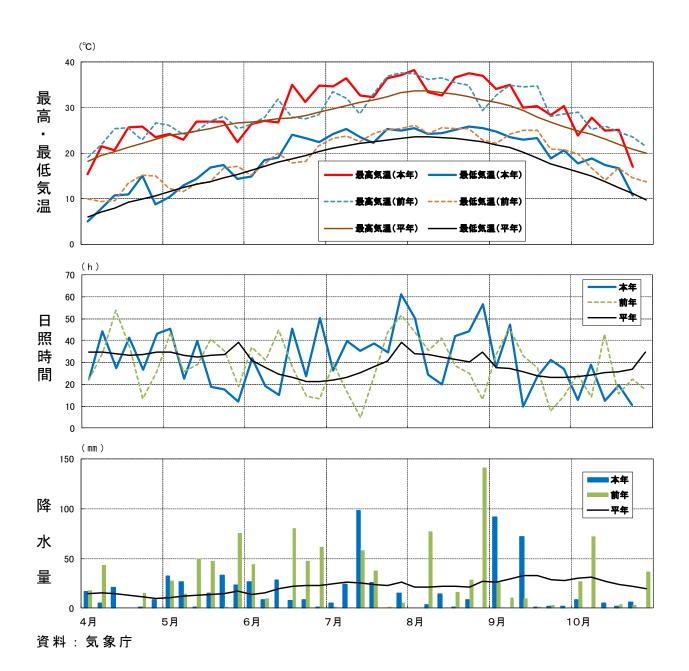
- 3 主食用作付面積に10 a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量(主食用(生産者 ふるい上米))は、2万3,300 t (前年産に比べ500 t 減少)と見込まれる。
  - この資料は、「令和7年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量」 11月18日公表の補足資料として作成したものです。 詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/kanto/to\_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR02\_19 】 二次元コードはこちら



# 令和7年 半旬別気象(甲府)



#### お問合せ先

◎本統計調査結果について関東農政局 山梨県拠点 統計担当電 話:055-254-6019